

別紙

京セラディスプレイ株式会社 広島工場 温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

- (1) 事業所の名称
京セラディスプレイ株式会社 広島工場
- (2) 事業所の所在地
広島県三次市四拾貫町9 1 番地
- (3) 業種
2815 液晶パネル・フラットパネル製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成13（2001）年度を基準年度とし、平成27（2015）年度から平成28（2016）年度までの2年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))			
	平成13年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度		
エネルギー 起源CO ₂						
非エネルギー 起源CO ₂						
メタン						
一酸化二窒素						
フロン類						
温室効果ガス 実排出量総計						
温室効果ガス みなし排出量						
実績に対する 自己評価						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産シート数 (シート)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))			
	平成13年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度		
エネルギー 起源CO ₂	0.0172	0.0146 -13%	0.0123 28.4%			
非エネルギー 起源CO ₂						
メタン	1.29E-06	1.10E-06 -13%	7.69E-09 99.4%			
一酸化二窒素	1.05E-06	8.92E-07 -13%	2.02E-08 98.1%			
フロン類						
温室効果ガス 総排出量	0.0172	0.0146 -13%	0.0123 28.4%			
エネルギー消費 原単位 (原油換 算k1)	0.00672	0.00585 -13%	0.00519 22.8%			
実績に対する 自己評価	エネルギー起源CO ₂ は、原単位ベースで年1%の削減率を達成できている。					

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	燃料の使用量を5%削減する	蒸気漏れの削減 蒸気使用効率の向上 空調設備の効率運転
2	電力使用量の削減	電力使用量を1%削減する	冷暖房運転の適正管理 排気量削減による空調負荷軽減 循環ファンの休日運転50%カット コンプレッサーの休日部分停止 休憩時間の消灯 用水使用量の削減 真空ポンプの運転見直し
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1	特になし	
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
	グリーンカーテン	1階事務所の電力量1%削減	グリーンカーテンの設置による冷房負荷の軽減

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。